

2022年度 女性の権利ホットライン 実施結果

2022年6月23日から29日までの男女共同参画週間を中心に、各地の弁護士会で「全国一斉女性の権利ホットライン」を実施しました。実施方法は、電話による相談のほかに、面接による相談を行った弁護士会もあります。

全国で481件の相談を受け、相談を受けた弁護士が記入した相談カードを基に集計した結果は、添付のとおりです。

* 年齢		回答数		449
	10代		1	0%
	20代		15	3%
	30代		81	18%
	40代		100	22%
	50代		115	26%
	60代		65	14%
	70代以上		72	16%
* 宣伝媒体		回答数		466
	新聞		69	15%
	テレビ		62	13%
	ラジオ		14	3%
	ちらし		41	9%
	ロコミ		20	4%
	インターネット		64	14%
	弁護士から		13	3%
	不明・その他		183	39%
* 仕事の種類		回答数		206
	正社員		81	39%
	パートタイマー		77	37%
	派遣		6	3%
	自営業		22	11%
	その他		20	10%
* 相談内容		回答数		510
	夫婦関係(離婚問題等)		242	47%
	内縁・男女関係		18	4%
	女性に対する暴力		82	16%
	労働問題		21	4%
	LGBTの問題		4	1%
	その他		143	28%

(注) 回答不明の場合や、相談が複数のテーマにわたることがあるため、実際の相談者数と回答数が一致していないことがある。